



第5号

横手高等学校美入野会会報

美入野

題字・多賀糸顧問

躍動!! 美入野会



六郷美入野会秋の研修会



大曲美入野会総会講演会
(高井慶蔵氏・48期)



仙台美入野会総会講演会
(塩田達也氏・84期)



湯沢雄勝美入野会ゴルフコンペ



関西美入野会修学旅行生激励会



「会報」の発行は要らない!?



美入野会会員の皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

併せて、平素より本会活動に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて本会では、年1回約1万8千人の会員に会報を発行しておりますが、昨年の総会時に「ホームページがあるから会報発行は要らないのでは?」「会報は年会費を取めた会員のみでよくないか?」などの意見がありました。

このような意見の背景には、会報の発行に要する経費がほぼ年会費総額に匹敵し、本会の運営に多大な影響を及ぼしており、単年度収支がマイナスという現実があります。

しかし、私は、会報は全ての会員の交流と連携には必要不可欠なものであり、会報の発行は続けていくべきと考えております。

そのためには多くの会員皆様に年会費納入をお願いしたいと思い、本年度からコンビニ納入も取り入れるとともに、振込手数料は本会が負担することといたしました。

かかる事情をご賢察の上、会員皆様には、なお一層のご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

美入野会会長 佐藤 良吉 (65期)

令和6年度 美入野会総会開催



▲会場に響き渡ったジャズの名曲



▲活発な討議



▲議事進行する池田議長

◆令和5年度 収支決算 令和5年8月1日～令和6年7月31日

◎収入の部 (単位: 円)		
科目	当初予算額	決算額
入会金	1,807,200	1,699,200
繰越金	2,868,398	2,868,398
年会費	3,000,000	2,040,000
寄附金	5,000	80,073
雑収入	402	22,017
合計	7,681,000	6,709,688

◎支出の部 (単位: 円)		
科目	当初予算額	決算額
事業費	3,000,000	2,634,468
会議費	264,000	160,037
活動支援金	580,000	480,000
交通費	350,000	303,295
入会式費	420,000	393,404
管理費	200,000	168,134
事務局費	600,000	600,000
事務費	270,000	201,141
雑費	200,000	195,000
積立金	750,000	750,000
予備費	1,047,000	50,000
合計	7,681,000	5,935,479

令和6年7月31日現在
美入野会周年記念事業基金現在高
 基金現在高 合計 10,911,440円
美入野会周年記念事業積立金現在高
 積立金現在高 合計 6,111,000円
アーカイブス事業積立金現在高
 積立金現在高 合計 500,000円

◆令和6年度 収支予算 令和6年8月1日～令和7年7月31日

◎収入の部 (単位: 円)			
科目	本年度予算額	前年度予算額	
入会金	1,687,200	1,807,200	
繰越金	774,209	2,868,398	
年会費	2,500,000	3,000,000	
基金繰入金	2,500,000	0	
寄附金	5,000	5,000	
雑収入	591	402	
合計	7,467,000	7,681,000	

◎支出の部 (単位: 円)			
科目	本年度予算額	前年度予算額	
事業費	2,954,000	3,000,000	
会議費	282,000	264,000	
活動支援金	560,000	580,000	
交通費	350,000	350,000	
入会式費	420,000	420,000	
管理費	180,000	200,000	
事務局費	600,000	600,000	
事務費	210,000	270,000	
雑費	230,000	200,000	
積立金	500,000	750,000	
予備費	1,181,000	1,047,000	
合計	7,467,000	7,681,000	

(周年記念事業積立金内訳)
 ◎美入野会積立金
 令和2年度 500,000円 令和3年度 500,000円
 令和4年度 500,000円 令和5年度 500,000円
 ◎PTA積立金
 令和元年度 700,000円 令和2年度 698,000円
 令和3年度 696,000円 令和4年度 696,000円
 令和5年度 673,000円 令和6年度 648,000円

令和6年度横手高等学校美入野会総会が9月7日(土)、松興会館を会場に開催されました。今回は66期、76期、86期、96期が当番幹事となり、和泉正之氏(76期)の司会により進行されました。議事では池田雅晴氏(66期)が議長を務め、会員の皆様から貴重なご意見をいただきながら令和5年度事業報告・収支決算、令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)がいずれも承認可決されました。

総会終了後に行われた「校友の集い」では、美入野会旗が来年度の当番幹事の67期代表へ引継がれました。最後に扇田亮氏(93期)担当の元、「美入野の響き〜スペシャルジャズコンサート」と題して素晴らしい演奏を聴くことが出来ました。総会後の懇親会はコロナ禍以降最多の総勢100名を超える参加者の元盛大に開催され、久しぶりに同窓の親交を深めることができました。

※総会議事詳細(総会資料)及び当日画像はこちらから▼



美入野会 6/14 開催! ホームカミングデー

横手高校新校舎が完成した令和4年、美入野会事業委員会は、お盆の8月14日「さよなら旧校舎おわかれ会」を開催しました。美入野会ホームページで参加者を限定募集したところ、一週間で満席(240名)となりました。当時はコロナ禍であったため、午前の部、午後の部、各120名の美入野会会員(横手高校OB)が参集し、思い出多き旧校舎に別れを告げました。

あれから二年半が経過し、多くの美入野会の会員から、今度は新校舎を見てみたいとの要望もあり、学校のご理解ご協力を賜り、皆様が母校に集う「ホームカミングデー」を企画することにしました。

期日は令和7年6月14日(土)、今年度の「美入野祭」の日とし、母校の活況と後輩の活躍を見学することにより、青春プレイバックしていただきたいと願うものです。

当日は校内に「美入野会ルーム」を設け、「美入野グッズ」(校章入りお菓子やグッズ類)の販売や懐かしの「あおくも」誌などの展示を行う予定です。イベントの詳細は決まり次第、



順次ホームページにアップしてまいります。

是非とも、お誘い合わせの上、「美入野会ホームカミングデー」にご参加ください。



高橋 透 名誉会長
(81期)

新名誉会長就任

今春の教職員の異動により高橋透氏が横手高校校長に着任し、会則により当会名誉会長に就任しました。

Profile

山内村(現横手市山内)出身。山内小、山内中、横手高校、東北大学文学部(国文学)卒業、上越教育大学大学院学校教育研究科修了。

高校時代は、北上線(調子がよいときは自転車)で通学していました。2年生の時に日本海中部地震がありました。地震発生時、旧校舎のプレハブの部室棟におり、激しく揺れて肝を冷やしました。

本校をはじめ、県南地区の高校で国語科教員として勤務し、県教育庁高校教育課を経て、令和3年度～4年度に横手城南高校校長、令和5年度～6年度に湯沢高校校長、そして、今年度横手高校校長に着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

今春の進路状況 =121期生 大学合格状況=

東京科学大に2名合格

今春卒業した121期生の大学合格者数は延べ人数で、国立大学124名、公立大学38名、私立大学170名でした。新学習指導要領に切り替わった初年度の大学入試で、共通テストでは教科・科目の再編成があり、また、新たに「情報」が加わり1000点満点となりました。

121期生は、志望する大学に向けて果敢にチャレンジし、国公立大学中・後期日程まで粘り強く臨みました。東京工業大学と東京医科歯科大学が統合してできた「東京科学大学」に2名合格したことが特筆すべき点です。卒業生の今後の活躍に期待します。※合格者数についてさらに詳しいものを学校HPに載せています。

◆国公立大の主な合格先

- ◇北海道教育……2名
- ◇弘前……6名
- ◇岩手……10名
- ◇東北……7名
- ◇秋田……19名
(秋田医-医…4名)
- ◇山形……9名
- ◇福島……7名
- ◇茨城……4名
- ◇筑波……6名
- ◇宇都宮……4名
- ◇群馬……2名
- ◇埼玉……5名
- ◇千葉……4名

- ◇電気通信……2名
- ◇東京学芸……5名
- ◇東京科学……2名
- ◇新潟……14名
- ◇富山……2名
- ◇信州……4名
- ◇青森県立保健…3名
- ◇岩手県立……2名
- ◇秋田公立美……2名
- ◇国際教養……1名
- ◇群馬県立女子…2名
- ◇高崎経済……5名
- ◇東京都立……2名
- ◇新潟県立……3名
- ◇都留文科……4名

◆私立大の主な合格先

- ◇東北学院……10名
- ◇東北工業……3名
- ◇東北福祉……7名
- ◇東北医薬……10名
- ◇つくば国際……5名
- ◇東京国際……4名
- ◇神田外語……4名
- ◇杏林……2名
- ◇慶応義塾……2名
- ◇芝浦工業……4名
- ◇順天堂……2名
- ◇専修……4名
- ◇創価……3名
- ◇大東文化……4名

- ◇中央……3名
- ◇津田塾……2名
- ◇東海……6名
- ◇東京工科……3名
- ◇東京理科……2名
- ◇東洋……1名
- ◇日本……6名
- ◇日本歯科……2名
- ◇東京都市……3名
- ◇明治……2名
- ◇早稲田……3名
- ◇神奈川……6名
- ◇新潟医療福祉…5名
- ◇福井工業……4名
- ◇立命館……2名

仙台美入野会

設立50周年記念総会

地主 聡(78期)



▲挨拶する柿崎会長



▲団歌を熱唱

仙台美入野会設立50周年記念総会が、令和6年10月26日に仙台市のホテル白萩（仙台市青葉区）において開催されました。

当会は、旧制中学の先輩を中心に国鉄、郵政、東北電力等の同窓生が集まり懇親を深められたのが始まりで、現在では、宮城県内に住む卒業生の懇親の場として今日に至っています。

当日は、会員39名に加え、美入野会佐藤良吉会長（65期）、横手高校佐藤真之校長（79期）、東京美入野同窓会手塚慶一会長（63期）の3名のご来賓にお越しいただきました。

総会では、当会が10周年ごとに実施している事業の一環として、功労者表彰のほか、大型テント一張寄贈の目録が元宮城県副知事の柿崎征英会長（58期）から佐藤校長に贈呈されました。また、東北歴史博物館塩田達也 主席主任研究員（84期）から「奥州仕置と仙北三郡～仙北一揆を中心に～」と題して記念講演をいただき、その後で活発な質疑応答も行われました。

総会後は、同会場で懇親会が開催され、仙台フィルハーモニー管弦楽団員による弦楽四重奏の流麗な音色に包まれながら、母校や故郷の思い出話に花を咲かせ、締めくくった団歌・校歌を熱唱し、50周年の節目として大いに盛り上がる会となりました。

北海道美入野会

校歌斉唱を継続

事務局 中田 克己(61期)

北海道美入野会は、平成3年9月に、49名の会員出席の下に、当時の横手高校校長鎌田重光先生の列席を賜り、創立総会を開催しました。当初の会員数は、百数十名を数えていました。

令和6年10月12日（土）に、第31回北海道美入野会総会・懇親会を開催しましたが、会員数は30名弱にまで減少したため、出席数は10名となり、来賓として佐藤雅俊美入野会副会長（66期）及び横手高校教諭の藤原健先生（83期）の列席を賜りました。

先輩会員が年々減少するのは致し方ありませんが、新たな会員の加入がほとんどないため、年1回の総会・懇親会を開催するだけとなりました。年1回でも母校を思い出し、校歌斉唱 戸島海御嶽の秀づる雄姿～♪を続けている次第です。

関西美入野会

おいでやす！～母校から一番遠い美入野会～

幹事長 柴田 拓(73期)

関西美入野会には、相互通信が可能な会員が140名ほど登録されておりましたが、高齢化と関西への移住者の減少に伴い、現在は80名程度の会員構成となっております。このうち、京都をはじめとする関西地方の大学に在籍する学生会員が10名在籍しております。

★年度の「総会・懇親会」を毎年春に開催しております。

総会では、同窓の仲間より記念トーク「YOUはなして関西さ」を40分ほどかけて講演してもらいます。関西に移住したきっかけ、現在の生活や楽しみなど多彩なお話が聞け、大変盛り上がります。

★「秋の修学旅行生激励会」を京都や大阪で開催しております。これは関西美入野会ならではのです。母校の修学旅行生を宿泊先に訪ね、主に、関西の魅力や文化についての説明、学生生活への応援・激励をしております。また、思い出となる粗品の贈呈も行います。

★「いもの子会」を毎年10月頃に開催しております。横手山内地方の芋の子や秋田から取り寄せたセリなどを使った芋の子汁と、いぶりがっこ、山菜などを囲む懇親会です。酒も県南地方の地酒を取り寄せ、大仙市出身の社長が経営する居酒屋を借り切り、会員家族も参加しての大宴会です。京都、奈良、大阪、神戸と関西地方には歴史上の都が多々あり、日本・世界を代表する著名な研究者や企業家を数多く輩出しております。また、これらの歴史的背景から国際的でもあります。国立、私立とも伝統ある大学が多数あり勉学には最適です。日本文化、国際文化に触れ、勉学に励みたい生徒諸君、関西の大学へ「おいでやす！」母校から一番遠い美入野会ですが、楽しいですよ。

今年は待ちに待った「2025大阪・関西万博」が開催されます。是非お越し下さい。そして、その節は関西美入野会に是非お声がけを。



▲令和6年度の総会・懇親会

東京美入野同窓会

まもなく結成70周年！

事務局長 佐野 寿(70期)

東京美入野同窓会は、首都圏在住の横手高校卒業生によるOB会組織で、来年度には結成70周年を迎えます。登録会員約900名を擁し、母校との連絡を緊密にして母校の発展に協力すると共に会員相互の親和互助をはかることを目的に活発な活動をしています。



▲令和7年3月13日 定例役員会後の懇親会にて

★「定期総会・新入会員歓迎会」を毎年6月に開催しています。

★「秋の集い・芋の子汁会」を毎年10月に開催しています。

★役員会を概ね隔月開催して会の運営を協議しています。

★会報「美入野」を春と秋の2回発行しています。（2025年4月10日発行の最新号は第92号を数えます。）

★「ゴルフ同好会」「民謡歌謡愛好会」「麻雀同好会」等の同好会活動が盛んで、それぞれ年に数回の例会を開催しています。

★前記の主な活動の様子を同窓会のホームページに掲載して適時情報発信しています。

（<https://www.tokyo-miirino.net/>）

2025年度の「定期総会・新入会員歓迎会」の開催は6月21日（土）、「秋の集い・芋の子汁会」は10月18日（土）に開催予定です。

地域・職域美入野会の皆様とは今後とも連絡を密にして情報共有させていただければ有り難く、引き続きよろしくお願いたします。

ようこそ美入野会へ ～第121期生 美入野会入会式～

令和7年2月28日、今年度第121期生の美入野会入会式を開催しました。全日制は午前11時から新校舎大講堂を会場に229名(男子115名、女子114名)、定時制は午後4時25分から青雲館を会場に44名(男子29名、女子15名)の卒業生を迎え、佐藤会長の歓迎と激励の挨拶の後、記念品として校章入りマグボトルとハンカチを贈呈しました。



▲全日制代表は小松侑輝さん



▲定時制代表は越後谷早翔さん

当日全日制には阿部副会長、長井副会長、東海林副会長、赤川副会長が、定時制には長井副会長、東海林副会長がそれぞれ列席しました。

入会を歓迎し、今後の活躍を心から祈念いたします。

入会を歓迎し、今後の活躍を心から祈念いたします。

部活動OB会・同期会

剣道部 「美入野剣友会」活動報告

事務局長兼副理事長 田口浩太郎(93期)

今から124年前の明治32年に秋田県立横手中学校(現横手高校)が開校、その2年後に9つの部活動(当時は校友会)が置かれ、剣道部(当時は撃剣部)が設立されました。因みに他の部活動は、体育会系は剣道、器械体操、相撲、柔術、野球、庭球、フットボールの7部、文化部は講談、雑誌の2部が置かれたそうです。

剣道部OB会は、昭和63年に有志の呼びかけで、美入野剣友会と称し発足しました。現在では毎年秋に稽古会と同日に総会を開催し、稽古会では現役部員と剣を交え、総会後の懇親会では校長(佐藤真之前校長は79期の剣友会員)や顧問、部長を招待し交流を深めています。活動としては会報の発行、また些少なから現役剣道部への助成、卒業生への記念品送呈を続けております。平成17年には美入野剣道百年史を発行し、前述した歴史的情報はそれから抜粋したものです。

現在横手高校剣道部には優秀な剣士が各地から集まるようになっており、県下屈指の強豪校となっております。今後も現役部員を応援するため、会の存続と隆盛に努めていきたいと思っております。



▲稽古会の様子



▲総会後の懇親会

86期 同期会ばんじゃーい!

代表幹事 山本 剛(86期)

「6」のつく期が当番だった昨年9月の美入野会総会。86期は「みんなで盛り上げるべ」と全国から58人が集いました。懇親会では最多の参加だった86期に「会の締め」という栄誉を頂戴し、団結力を発揮。渋谷孝一郎校長先生(通称デンスケ校長、在任 昭和62～63年度)が運動会などで全校を一つにまとめてくれた場面を思い出し、私たちの音頭で「秋田県立横手高等学校ばんじゃーい!(万歳、発音は当時のママ)」と三唱。熱気と笑いの中で会を締めくくることができました。

86期だけで集った2次会、3次会は夜が更けても出席者が減らず、熱気がさらに充満。3次会では会

野球部 野球抄

野球部OB会会長 高橋 典雄(67期)

MLB「東京シリーズ」が開幕しテレビで観戦した。山本・今永投手の対決、大谷・鈴木選手の活躍で大いに盛り上がった。スピード、パワーの迫力あるプレーに魅了された。

球春到来で県内ではリーグ戦が始まっている。昨年夏の激励会は学校の体育館で行われた。昭和44年以来50年勝っていない。二度目の甲子園を目指して「奇跡」を起こして欲しいと激励した。

夏の大会で初戦湯沢を5-1で快勝し、大農に4-0で勝ち、横手清陵の好投手を攻略して4-1で勝ったのが大きい。次の秋田工戦は2回のスクイズの場面、敵失からの5点は痛かった。しかしながら3勝を挙げ同窓、OBは大いに盛り上がった。ベスト8の成果を上げた。選手には万雷の拍手を贈りたいと思った。常に上位進出を続けていけば頂上へのチャンスは必ずあると思っている。

近年高校野球に対しルール変更が起きているのが気になる。球数制限、一週500球まで、タイブレーク制、9回同点の場合無死一・二塁から攻撃する、「低反発バット」、7-6のゲームから4-3のゲームになった。バットの芯が先になり外野に飛ばなくなった。甲子園開会式午後4時から、試合9回から7回にするなど、現場では工夫して取り組んでいる。野球本来の姿から本筋がずれているように思う。

今年も野球場に行き観戦することを楽しみにしている。「野球三昧万歳」。



▲部員を激励する高橋会長



▲濃密な時間を共有した86期同期会のみなさん

場で最後までぎゅうぎゅう詰めとなり、夢中で語り合いました。

在学時とは外見も中味も違う人が多いのがこの年代。激変した驚き、覚えてくれていたことの安堵、会話の中で広がる共感…。長い「空白」を一瞬で埋め合わせるかのような濃密な宴でした。年を重ねても同期は同期。「やっぱまた会うべ」一。お互いの懐の深さに感謝し、心の中で叫びました。「86期ばんじゃーい!」



あの頃の景色と、今の私

岡 弘 子 (100期/秋田市)

高校時代の思い出は今も鮮明です。緑豊かな裏山、川原に並んだミニかまぐら灯籠。学校でリスを見かけ、蛇の崎橋で野生の猿に出会ったこともありました。校舎や街が変わっても、あの頃見た景色は容易に思い出せます。

高校生活は挫折の連続でした。世界で活躍する仕事を夢見て入学しましたが、早々に周囲との差に愕然。部活も途中で辞め、勉強も運動もできる仲間には囲まれ、自分の未熟さを痛感しました。

そんな高校生活でしたが、先生や友人の支えがあって大学に進学し、自分のやりたいことを模索しました。放送局を受験するか迷っていた際に「どうせ落ちるかもしれないなら、挑戦するべき」と励ましてくれたのは高校時代の友人でした。卒業後は秋田に戻り、NHK秋田放送局のキャスターとして県内各地を取材。その後NHKさいたま放送局にも勤務し、現在は秋田でフリーの立場で、司会やナレーション、ディレクター業のほか、ライターとしても活動しています。読み聞かせもライフワークのひとつ

です。高校時代の挫折があったからこそ、伝え手としての形を模索しながら続けられているのだと思います。

高校の3年間は人生の一部ではなく、その後の何十年にもつながる時間なのだ、40代を前にして感じています。最近ではSNSを通じて横手高校の卒業生とつながる機会も増えました。このつながりを大切にしながら今後も歩み続けられたらうれしい限りです。



▲ライフワークのひとつ・読み聞かせ



伝統と新たな価値の創造

佐藤 慶太 (90期/湯沢市)

昨年娘が横手高校に入学し、卒業して30年以上歌っていなかった校歌を耳にした時は親として何か感慨深いものがありました。

振り返ると高校時代3年間はスキーに明け暮れており多くの先生方にご迷惑をお掛けしたはず。スキーはスタートすると何があっても最後まで自身の力でゴールしなければならず、諦めない気持ちとチャレンジする力が養われ、冬の厳しい環境で培った精神力や仲間との絆は現在の仕事にも生かされています。

私は家業である川連漆器の製造販売を営んでおります。伝統800年の歴史がある仕事ですが業界全体が取り巻く環境は人口減少や原材料の高騰、職人の高齢化等、様々な課題を抱えています。そこで弊社では数年前から欧州への販路拡大を進めておりモナコなどの高級ショップでの取り扱いや、モナコ王室やドバイ王女への献上など順調に進めている最中に発生したのがあのコロナです。

取引店舗が閉鎖になり先行きは全く読めない状態でしたが、海外展開を積極的に行っていたおかげで弊社の企業価値に気付いて頂いた国内の企業とのコラボのお話や東京大学先端科学研究センター・海外デザイナーと連携が進み、伝統と最先端技術を融合させた製品づくりに取り組む事になりその成果がレクサスのデザインアワードのトロフィー受注や、バンクシーとのコラボ商品の制作を実現しました。

今年、ついに食洗機対応の漆器が完成しました。この開発により、漆器の新たな可能性が広がり、これを武器に更なる海外展開にチャレンジしながら職人たちと共に革新的な取り組みに挑戦し、川連漆器の伝統を守りつつ新たな価値を創造していくことが私の最大の使命です。



ロンドン・フランスでの営業活動



▲バンクシーの名刺入れ

▲東京大学との商品コラボで
シャンデリア(蓮)とフロアーライト(アーク)



こんにゃくで育てられ60年

畑 貴 史 (80期/仙台市)

ふるさと秋田はどうやら人口減少県1位らしい。42年前に飛び出した私もその一端を担っている。社に出てから3度の東京勤務を起点にピストン異動した先が長野、博多、札幌、そして仙台に移り、2年前からはふるさと人事にあやかり、たまに仕事で秋田（横手も）にも寄ることが可能になった。幸が不幸かそれほど町の面影が変わらないこともあり、

横手公園から鳥海山を望む景色などなど、ふるさと冥利に尽きる感覚をいつも感じている。

OB会の皆様には私を知らない方のほうが圧倒的に多いとは思うけれど、家業が畑蒔蒔店（こんにゃく）を営み、スーパーよねやさんに我家の商品を卸しお世話になり、我家の蒔蒔、ところてん、そしてえごなどをご所望頂いた方々は多いのかもしれない。その節は大変お世話になりました。

今は、富士フィルムグループで印刷事業に携わり、北海道と東北を行き来する日々です。会社にも横手高校の先輩、石〇さん、越〇さん、そして取引先では北海道新聞専務の〇林さんなどご活躍されている方々に支えられながら面白おかしくやってこられました。富士フィルムというと以前は富士写真フィルムという社名でしたが、【写真】を外し、フィルム事業で蓄えた内部留保を、惜しむことなく研究開発とM&Aに注ぎ込むことで変貌を遂げてきた企業です。これからの主力事業は培養や製薬かもしれません。今年で定年退職ですがすべてに感謝です。まだまだ働きますけどね。



▲ 3歳ごろ



美入野の丘の空気が吸いたくて

石 橋 研 一 (64期/横手市)

60年前、初めて「汽車通学」を体験。当時は「横荘線」が走っており、自宅から最寄りの駅までは自転車、横手駅で下車した後は貸し自転車に乗り換えて学校まで。「青雲」の徽章がついた学生帽と学生服をまとい、夏は足駄、冬は長靴で通いました。

その後、地元で教職に就きたいとの夢が叶い、中学校勤務を中心に職を全うすることができました。そんな折、平成28年10月、横手市の小・中・高校の元理科教員が中心となり「理科好きの子どもを育てる一助になれば」と『わくわく科学工房』の会が立ち上がりました。私も会員の一人として活動に加わり、「わくわく科学実験教室」（1日日程で演示実験とブース実験）と「わくわく自然を学ぼう体験プロジェクト」（親子での参加が条件の化石採集、動植物観察、川の生き物調べなど）の二つの主催事業に加えて、学校や保育園、福祉施設などで科学教室を行ってきました。子どもたちの豊かな感性と斬新なアイデアに毎年沢山の元気をもらっています。

所用の帰りなど今年にも数回は校舎の周囲を車で走ります。先輩たちに導かれて声の限り歌った「裏山」での団歌練習、羽州街道沿いの手入れの行

き届いた杉木立、近づいて両手で幹を抱きそっと頬をあてるとホコッとあったかい。空気も実に美味しい。目をつむれば「剛健質朴」の額が掲げられた体育館から『鳥海御嶽の秀ずる雄姿・・・』の校歌が聞こえてくるようです。美入野の丘に新築なった学び舎で日々勉強に勤しむ若人たちには「青雲の志」のもと自身を磨き続けて堂々と世界に羽ばたかれることを祈ってやみません。



▲「わくわく科学実験教室」
＜光のマジックショー＞ 演示実験
2024.12.8 於：Ao-na

MIIRINO Information

◆会費納入状況について

年度別	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	寄附金	合計
	¥1,192,000	¥56,000	¥36,000	¥16,000	¥730,000	¥10,000	¥2,040,000
金額別	¥2,000	¥4,000	¥6,000	¥8,000	¥10,000	寄附金	合計
	596人	14人	6人	2人	73人	5人	696人

昨年度合計 880人 ¥2,694,000

合計納入会員数と納入金額、多年度納入者が大幅に減少しています。望ましいのは単年度納入者の大幅増です。

◆令和6年度 年会費納入のお願い (会計年度:令和6年8月~令和7年7月)

さて、美入野会の運営は、その財政基盤のほとんどを会員の皆さまの年会費に依存しております。円滑な活動を推進するため、令和6年度の年会費納入にご協力賜りますようお願い申し上げます。(事業内容の詳細は、ホームページをご覧ください)

- 年会費納入額 2,000円(多年度分納入可、5か年度分まで)
- 納入期日 令和7年6月30日(月)まで
- 振込先(銀行以外の振込用紙が変更になりました)
 - ◎北都銀行 横手支店
店番号 061 □座番号(普通)8142554
秋田県立横手高等学校美入野会
 - ◎コンビニ・ゆうちょ銀行
同封の印字してある振込用紙で振込下さい。振込手数料は本会が負担します。ゆうちょ銀行のみ押印の上金額の訂正が出来ます。
※ご氏名の前にご自身の卒業期を記入してください
全日制は〇〇〇期 定時制は卒業年度〇〇年度

- ※多年度納入の会員の皆様にも振込用紙が同封されておりますが、作業が煩雑になりますのでご了承をお願い致します。
- ※会則の通り、卒業後4年以内(118~121期)及び60期より年長の会員からは年会費をいただきませんので、会費納入は必要ありません。お間違えのないよう宜しくお願い致します。
- ※コンビニ・ゆうちょ銀行にて振り込まれる皆様は、振込用紙をご参照下さい。

この会報は皆様の会費で製作発送を行っております。



事務局長
渡部 幸伸 (72期)

横手市職員を平成30年3月定年退職
上下水道部長、建設部長等を歴任
横手市追廻在住

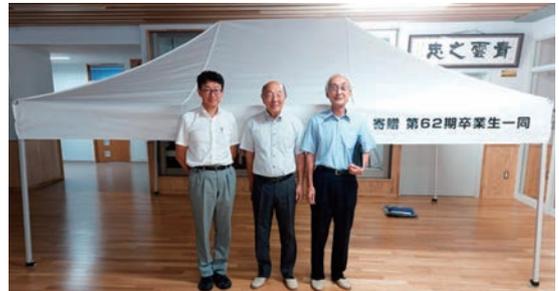
新任の事務局長が就任しました
令和7年1月事務局長に就任致しました。よろしくお願いたします。

◆母校へ TENT を寄贈 = 62期同期会・仙台美入野会 =

昨年8月、62期代表幹事の柿崎幹夫氏と萱森真雄氏が母校を訪れ、同期一同からの母校への支援としてテント一張りを寄贈されました。また仙台美入野会も総会の席上でも50周年記念として、名入りテント一張りの目録が柿崎征英会長(58期)から贈呈されました。佐藤前校長からは「有難く頂戴し運動会等生徒の活動で使用させていただきたい」との御礼の言葉がありました。



▲目録を贈呈する柿崎会長



▲左から佐藤前校長、萱森氏、柿崎氏

令和7年度 第70回美入野会総会のご案内

今年度の幹事は下1ヶタ7のつく卒業期の方です

とき 2025年9月6日(土) 15:00~ ところ 松與会館 横手市平和町4-2

※尚、変更がある場合はホームページ等でお知らせいたします。※出欠の予約はホームページからも可能です。

会員名簿データの 変更はHPから

氏名、住所等の変更があった場合は、美入野会HP「名簿変更届け」フォームから入力ください。また事務局への電話、FAX、メールでも受け付けます。 ※こちらから▶



編集後記

横手高等学校入学会の喜びを実感できるものは様々であるが、誰もがここで真新しい教科書を購入し、ページをめくりながらわくわくしたのでないだろうか。95年の歴史にピリオドを打ち「金喜書店」が5月に閉店する。時代の流れとはいえず、皆の想い出多き空間であっただけに残念である。時代の流れといえは、校内の自転車置場は台数が減り穴郷・大曲方面のバスの本数も激減している。替わりに自家用車での送迎が多くなり駐車場では待機の列ができる。新校舎ができ、これから体育館、武道場、セミナーハウスなども新築されていくこととなる。多くのものが変化していく中で、裏山の風貌や御嶽山の眺め、雲居の泉が残っていることで少しほっとさせられる。

会報「美入野」も5号の発行を迎えた。何よりも5年間この出来の悪い委員長と編集を支えていただいた委員の皆様へ感謝申し上げます。これからも会報「美入野」は時流に適応し、変化に対応していくことを期待する。
(挽野美之、76期)

問い合わせ / 美入野会事務局 TEL.0182-33-1720 Email:office@miirino.jp <事務局長 渡部 幸伸 (72期)>